



子どもが成長する瞬間

早いもので2学期も折り返しを過ぎました。ここに至る2学期の前半には子どもたちがぐんと成長する瞬間にたくさん出会えました。

代表的な瞬間の一つは、学習発表会です。2学期に入るや否やほとんどの学年でそれぞれの発表内容が決まり、子どもたちの練習が始まります。例えば、合奏に取り組んだ学年では、難しい譜面が渡され実際の曲を聴いてイメージを膨らませたり、自分はどの楽器を担当しようかと考えたりします。いざ、練習スタート!なかなか思うように演奏できません。でも、子どもたちは、学習発表会当日をめざし音楽の時間に一生懸命練習しました。それでも足りないと思う児童は、毎朝始業前に一生懸命練習していました。自分のパートに一人一人が責任を持って取り組む姿がありました。本番直前まで、自分の音だけでなく友達の演奏する楽器の音や強弱、息づかいまで感じ取りながら練習を積み重ね、みんなで一つの作品を作り上げようとする姿がそこにはありました。そして本番、学習発表会当日です。練習の成果をすべて出し切った安堵感と保護者の皆様にいただいた温かい拍手とで、大きな達成感を味わっていたようです。

また、別の瞬間にも出会いました。5年生が船上山宿泊学習で登山をした時のことです。ある児童が登山道を10分ほど登ったところで、ひどく汗をかき集団から遅れ始めギブアップ宣言をしました。頂上まで、まだ2時間近くかかります。普段、歩くことのない急こう配の山道に圧倒されたのかもしれませんが、しかし、少し休んで担任が寄り添いながら歩き、集団に追いつき、友達と励ましあいながら登ることで無事山頂まで登りきることができました。一度休憩した時には、正直無理かもしれないと感じたくらいですが、気持ちをリセットしなおし、友だちと一緒に最後まで登り切ったその子の力に感動しました。山頂でのその子の笑顔は今まで見た笑顔の中でも飛び切り素晴らしい笑顔でした。目標を持ち、友達とともに様々な課題や困難な状況を乗り越え、それを達成していく過程でかけがえのない体験をし、心身共に成長する姿は本当に素晴らしいものがありました。2学期後半も、行事や授業を通し子どもたちがしっかりと成長を実感できるよう、教職員一丸となって支えていきたいと思ひます。

ケイリ先生からジル先生へバトンタッチ

3年間お世話になったALTのケイリ先生がこのほどハワイに帰国されました。「人生の中で非常に良い経験ができた3年間でした。優しくて元気のいい羽合小学校の皆さんと楽しい日々が過ごせました。これからも英語の勉強に頑張ってください。」とのメッセージをいただきました。

ケイリ先生の後任として同じくハワイからジル・千恵美・中山先生が着任されました。非常に明るく元気な先生で、子どもたちに自己紹介される中で、クッキングとBTS(韓国のミュージシャン)が大好きだとおっしゃっていました。子どもたちも英語の時間を楽しみにしています。



学校運営協議会を開催しました

この度、学校運営協議会(学校だより5月20日付第8号で紹介)を開催し、中間期の学校経営の評価をしていただきました。まだまだ改善点はあるものの、一定の評価をいただきました。詳しくは羽合小学校ホームページ「学校評価」に掲載しておりますのでご確認いただければ幸いです。